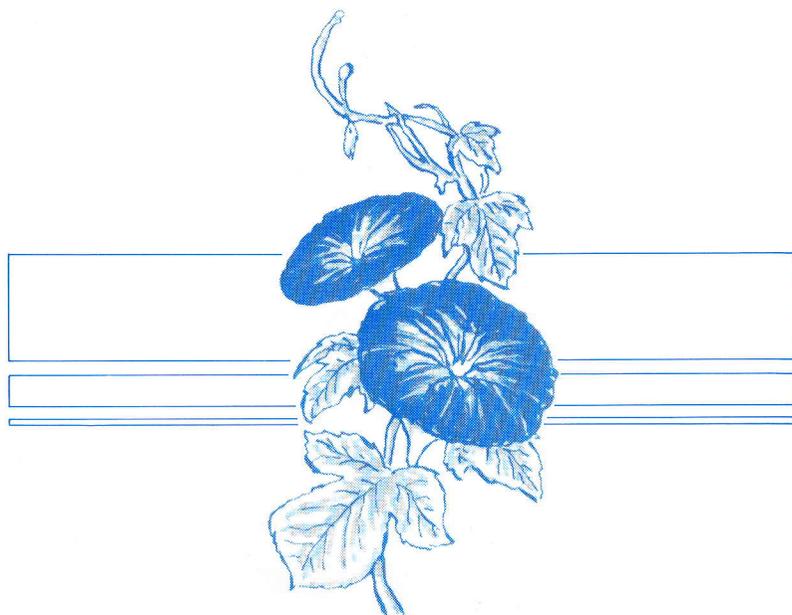


オーケストラ鑑賞会

神戸文化大ホール

61.7.1 / 2



神戸大学交響楽団

指揮 本村公玄
渡部一郎

神戸市
神戸市教育委員会

プログラム

- ♪ラデッキー行進曲……………ヨハン・シュトラウス I 世
♪シンコペーテッド・クロック……………ルロイ・アンダーソン
♪「ハンガリー舞曲」第5番……………ブラームス
♪歌劇「ナブッコ」序曲……………ヴェルディ



♪楽器紹介

♪一分間指揮者コーナー



- ♪交響曲第8番「未完成」第一楽章……………シューベルト
♪劇音楽「ロザムンデ」序曲……………シューベルト
♪歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲……………ロッシーニ



曲目解説

◆ラデッキー行進曲

「ワルツの父」ヨハン・シュトラウス I 世のつくったこの曲は、数あるマーチの中でも特に有名なものです。ラデッキーというのは、オーストリアの将軍で、彼の戦勝を記念してこの曲が作られました。

◆シンコペーテッド・クロック

正確に時を刻むのに飽きた時計がモダンなリズムを刻み出す様子を描いた作品です。時計の刻みを4小節ごとにシンコペーションを繰り返すウッドブロックによるリズムで表わし、途中目覚ましのベルを模した旋律をはさみながら、最後に時計の壊れる音で曲を終わるといった楽しい曲です。

◆「ハンガリー舞曲」第5番

ジプシー・ハンガリーの音楽に興味を持ったブラームスがその音楽を整理し、編曲したものが、ハンガリー舞曲集です。最初ピアノ連弾用として出版されましたが、後に様々な人によりオーケストラへの編曲がなされました。五番はその中で最も有名な曲です。

◆歌劇「ナブッコ」序曲

歌劇「ナブッコ」はバビロンの王ネブカドネザル、すなわちナブッコの悲劇を書いた旧約聖書の物語をもとに作られ、捕われの身にあるヘブライ人たちの解放をテーマとする作品です。序曲というのは、歌劇の幕開けの音楽のことで、華やかで劇的な曲がその歌劇にあわせて作られます。この序曲も、その内容にふさわしい大変多彩な曲で、しばしば単独でも演奏されます。

◆交響曲第8番「未完成」第一楽章

普通交響曲は4つの楽章から成っていますが、この曲は第二楽章までしか書かれていません。そのために、この曲は通常「未完成」と呼ばれているわけですが、何故未完成に終わったかについてはわかっておらずそれが様々な推測と共に、この曲の人気の理由の1つとなっています。しかし、形式上未完成とはいえ、内容的には充分完成しており、美しい旋律が豊富に使われる大変ロマンチックな交響曲です。

◆劇音楽「ロザムンデ」序曲

シューベルトはこのヘルミーナ・フォン・ヒェツィ作の劇「キュプロス島の女王・ロザムンデ」の為の劇音楽の作曲を依頼されました。ところが8曲書かれた劇音楽のうち序曲だけは書くひまがなかったため、他の歌劇に使うはずの序曲を流用したのです。更に数年後、彼は別の歌劇の序曲をこの「ロザムンデ」のための序曲として出版しました。これが現在聞かれる「ロザムンデ」の序曲であり、もともとこの劇のために書かれた曲ではないのです。しかし、旋律の美しさゆえ劇音楽中最も親しまれる曲となっています。

◆歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲

ボーマルシェ原作の三部作の第一部にあたり、第二部はモーツァルトの作曲で有名な「フィガロの結婚」です。話の筋は「アルマヴィーヴァ伯爵が娘ロジーナに恋し、床屋のフィガロがうまくたちまわってまとめあげる」というもので、貴族特権階級への痛烈な諷刺を含みつつ、人間ののびやかさへの憧れを描いています。この序曲も旧作からの転用であるのですが、皮肉で生気に満ちた劇的な曲で名作にふさわしい序曲と言えます。